取　扱　説　明　書

ガス漏れ検知スプレー

この度は当社ガス漏れ検知スプレー「ギュッポフレックス」についてご照会を頂きまして誠に有り難うございます。本商品を有効かつ安全にご活用頂くためにご説明申し上げます。

*Gupoflex　Super21*は

【用　途】

・エアコン、冷蔵庫等の配管接合部の冷媒漏れ検査。
・圧力容器、ガス、空気配管の継ぎ手部分の漏れ検査。
・都市ガス、プロパンガスの器具及び、配管接合部のガス漏れ検査。

【特　長】

・エアゾールタイプ（スプレー方式）ですので、ワンタッチでガス漏れが簡単に発見出来ます。
・検知液は不燃性、低ハロゲン、低イオウで金属を腐食させない様工夫して有ります。
（金属類に対して影響を与えないようハロゲン物質を非破壊検査協会の目標値より低くして有ります。）
・本品はJIS　Z　2329　2002　発泡漏れ試験法に適合しております。
・充填ガスは炭酸ガス100%で引火の心配が有りません。

【仕　様】

充填容量	標準　345ｇ
充填圧力	約0.7Mps
噴射剤	炭酸ガス
噴射量	2.6ｇ±0.5ｇ
検知能力	4×10^{3}Pa　JIS　Z　2329　2002に適合
高圧ガス取締法の適用除外（通産告示203号）	

【検知液の組成】

成分名	CASNO.	官報（化審法番号）	含有量（重量%）
アルキルポリグルコシド	113976-90-2	既存（登録有り）	0.8～ 1.2
安息香酸ナトリウム	532-32-1	3-1293	0.04～0.06
精製水	7732-18-5	―	97.0～98.0
炭酸ガス	124-38-9	1-169	1.4～ 1.8

【使用方法】

1. ガス漏れを確認したい場所の換気・照明を確保する。
2. ガス漏れを確認部位の汚れを取る。
3. キャップを外し、ボタンの噴口を赤点に合わせて、ガス漏れを確認したいところに向けてスプレーする。
4. 確認部位の泡の発生の有無を確認する。
5. 使用後、確認部位に残った水分はふき取る。

【保管方法】

・直射日光を避け、風通しの良い所に保管する。
・水周りや湿気の高い所に保管しない。
（錆の発生により缶から内容物が漏洩・噴出する恐れがある。）
・火気・熱源など温度が４０℃以上になるところには置かない。

【廃棄方法】

・廃棄するときは使いきって廃棄すること。
・火の中に入れないこと。

【国連 NO.　UN1950】

ギュッポフレックスはエアゾール製品扱い
高圧ガスの適用除外（日本）

【保証期間】　　**製造日から２年間**

＜留意事項＞

・各プラスチック、ゴム製品は品質によってはひび割れの恐れが有るので予めテストをして使用すること。
・逆さにして使用しないこと。（うまく噴射できない場合があります）
・塗装面の洗浄には使用しないこと。

使用上の注意

●上記用途以外は使用しないこと。
●使用時は保護メガネを着用すること。
●換気に心がけること。
●幼児・子供の手が届かない所に保管すること。

応急措置

●目に入った場合
視力損傷の恐れは無いが、目に刺激が有る。目に入ったら大量の水でよく洗い流し、速やかに医師の診断を受ける。

●皮膚に付着した場合
皮膚に刺激がある。皮膚に付着したら水で良く洗い流す。
皮膚保護用クリームを塗る。外観に異常が見られるようであれば医師の診断を受ける。

●吸引した場合
のどや気管支に刺激がある。気分が悪く成るようであれば、空気の新鮮な場所で安静にして医師の診断を受ける。

●飲み込んだ場合
誤って飲み込んだ場合は、水で口を良くすすぎ、コップ数杯の水を飲ませ、安静にして直ちに医師の診断を受ける。無理に吐かせないこと。自然に吐いた場合は嘔吐物を飲み込ませないこと。

＜製造・発売元＞

横河商事株式会社

〒153-0054
東京都目黒区下目黒 1-2-18
TEL　03-3495-6635（代表）　FAX　03-3495-0719

＜ギュッポフレックス お問い合わせ窓口＞
首都圏営業本部　TEL　03-6697-0220（ギュッポフレックス担当）

＜その他　弊社　お問い合わせ＞
中部支社　　　TEL　052-471-7122（中部営業部）
関西支社　　　TEL　06-7664-8561（関西営業部）